



永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会
<http://www.eiheijishakyo.jp/>

2015 3月号

vol.66



ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

ルポ「福島で生きる」	P2
永平寺町社協PIRIKAクリーンアップ⑩作戦 再始動!	P3
ほほえみ通信	P4~5
「認知症」に出会ったからこそ気づいたこと。	P6~7
へいっ、お待ち! 社協の出前講座一丁!	P8
密着! ママはホームヘルパー	P9
こんにちは! 永平寺町ランティーです	P10
空き家の情報提供をお願いします	P11
3月1日、堂々OPEN! 木漏れ日ハウス	P12



「この広報誌は、点訳版も発行しています。」

ルポ『福島で生きる』

―東日本大震災忘れないプロジェクト福島県・南相馬市―

町民有志によるメンバーが、3月6日〜8日にかけて、4年前の東日本大震災で甚大な被害を被った、福島県・南相馬市へ視察に訪れました。これは、東日本大震災を風化させないためのプロジェクトの一環であり、遠く離れた私たちにできることは何か？を考えていこうとするものです。



いまだ多くの住民が暮らす仮設住宅



津波がすべてを奪ってしまった

静けさと寂しさが漂うまち

今回訪れた南相馬市の小高地区は、福島第一原発事故による避難区域の20キロ圏内にある。今なお宿泊することもできず、住民は日中のわずかな時間を使い、清掃などを行うために自宅へ戻るといふ。活気もなく、静けさがただよぶ。除染物の入った大きな黒い袋だけが目立つ。そして至る所に見られる放射線測定器。4年たった今もお、放射能の怖さが消えることはない。



サロンの様子。4人輪になって草履の小物をつくる

こころの復旧、復興…

仮設住宅の集会所で行われているサロンを訪れると、10名の方がいらっしやった。何やら小物を作っている。

「いろんな人が支えに来てくれる。お礼になにもできねえから、このじよじよ（草履）さ作って渡してるんだ。」

なかには、家族も家も津波によって失った方がいる。

「よう地獄は見てきた。振り返ってもしかたねえべ。」

「こころの復旧・復興」への道のりはまだまだ遠い。

『真実』を知ること

この視察に参加された方は、「大切なのは真実を知ることだ」と言う。震災から4年。メディアでも大きく取り上げられることは少なくなってきた。入ってくる情報も限られている。

しかし、今なお災害復旧・復興のためにボランティアセンター等で支援に携わっている人々がいる。仮設住宅のサロンに携わる松野美紀子さんは言う。

「南相馬に来て現状を見ていただくことが、私たちにあって何よりの力となる。」

今回の視察を決して無駄にはならない。

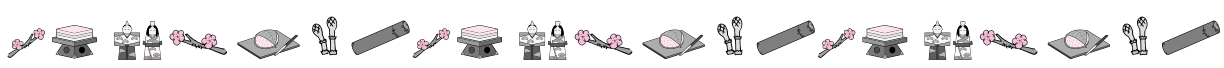


プロジェクトに参画して下さる方、大募集!

【お問い合わせ】 永平寺町社協 ☎64-3000

私たちにできることは、決してゼロではないと思う

『忘れない』ことは、応援することだ



PIRIKA ピリカ クリーンアップ小作戦再始動!

～まちをきれいになると、ひとの心もきれいになる～

月 日	訪問地区	時 間
3月22日(日)	松岡吉野区	いずれも AM6:30～7:30
3月29日(日)	諏訪間区	
4月 5日(日)	松岡松ヶ原1丁目区	
4月19日(日)	山王区	
4月26日(日)	栃原区	
5月 3日(日)	松岡上合月区	
5月10日(日)	松岡志比堺区	
5月17日(日)	荒谷区	
5月24日(日)	松岡春日1丁目区	
5月31日(日)	中島区	

永平寺町社会福祉協議会では、町内全90区を複数年かけて訪問させていただき、ゴミ拾いのボランティア活動を展開しております。

冬期間はお休みとなっていました。3月より再始動いたします。

■クリーンアップ小作戦予定 (3月～5月)

ピリカとは
アイヌ語で
「美しい」と
いう意味



PIRIKA(ピリカ)って???

株式会社ピリカの事業目的「地球からポイ捨て、ゴミを無くす」に当会も賛同し、同社開発のアプリにて各地区でのゴミ拾い活動を全国に発信しております!

ピリカ
検索



ボランティアさん募集

区民の方々と一緒にゴミ拾いをしてくださるボランティアさんを募集しております。

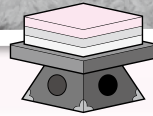
《準備物：軍手、タオル、トンガ等》



「お問い合わせ」
永平寺町社協
☎64-3000



喜び



嬉し恥ずかし 雛祭りの

上志比デイでは、3月行事として雛祭りの仮装を行い、ご利用者様、職員ともに大いに盛り上がりました。

みなさん「こんな経験、生まれて初めてやわ」「まさかこの歳にお雛様になれるなんて」と大喜び。

写真の酒井一美様(左)、酒井とみを様(右)はご夫婦で利用されており、お二人で記念写真を撮らせていただきました。奥様は「結婚式みたいで恥ずかしい」とおっしゃるも、とてもいい笑顔で喜んでおりました。

末永く仲睦まじくお幸せに！

【上志比デイサービスセンター】

み 通 信



笑 が お

ほっこり

でのお話 迷い込んできた生き物

ある日のこと、ほっこりに一羽の可愛らしい小鳥が迷い込んできました。

その小鳥をよく見ると、羽の部分にケガをしていました。ほっこりでしばらくの間、様子を見ることに…。その間、ほっこりでは小鳥の話題で持ちきりに。ご利用者様も「可愛い、可愛い」と言って笑顔があふれていました。

別れは突然、ご利用者様と触れ合っている途中に、小鳥は元気に羽を広げ飛んでいきました。このようにしてほっこりには突然生き物が現れることが…。周囲は自然にあふれています。地域の皆様もふら～っと、ほっこりに遊びにきてください。お待ちしております(^^)

【小規模多機能型居宅介護事業所 ほっこり】



癒し

福井大門
動物病院から



ある日 松岡デイ サービスに〜♪

8匹の犬たちが
やってきた!



アニマルセラピー

【松岡デイサービスセンター】

最初は、犬におびえていたご利用者様もだんだんと慣れていき、ご自分から積極的に
触れ合う姿も見られました。最後には犬たちに癒され、「また来ての〜！」
「ありがとう!!」と皆様笑顔いっぱいになっておられました。動物のチカラって偉大ですね!



ほほえ

永平寺デイサービスの 千ヨットいい話♪

お祝い

祝

100歳

堀内 いさを様



2月20日に百歳を迎えられた堀内いさを様。先
月に行われたお泊りデイでは皆さんで仮装をして
賑やかに誕生会を開催しました。
『こんなおばばにありがとう〜ね』と涙ぐんでいる
お姿に、その場は感動に包まれました。

【永平寺デイサービスセンター】



「もう無理・・・」

認知症の祖母の介護に疲れ、思わずつぶやく母。
その時、祖母が一通の手紙を・・・。

「認知症」に出会ったからこそ気づいたこと。

認知症とは、「生後いったん正常に発達した種々の精神機能が慢性的に減退・消失することで日常生活・社会生活を営めない状態」をいいます。現在、要介護・要支援者の約半数は認知症といわれていますが、予想をはるかに上回る早さで増加し、すでに65歳以上の10人に1人が認知症という時代に突入しています。



私が大学に入学して一人暮らしをしてからの4年間、母は一人で認知症の祖母の介護に明け暮れていました。

大学が楽しくて、実家に帰るどころか、母に連絡すらしなかった日々。

父が10年以上単身赴任しているという事もあり、母は一人で祖母と接する毎日が続きます。

卒業後に実家に帰ってから聞いたのですが、このときの苦労は相当のものだった様。

母は祖母に他人扱いされ、食事は食べず、物は壊し、謂れのないことで怒られる。

認知症であるから仕方がないと、何とか頑張ろうとしたものの、精神が追いつかず、本当に気が病んでしまっていたとの事でした。

その話を聞いた時、私はなんで大学で一人楽しんでいるのに、そんな母の支えになつてあげられなかったんだらうと、強い後悔を覚ええました。

そして同時に、それでも一人で支え続けた母は凄いな、と。

母は、今も尚、認知症の祖母に



笑顔で介護をしています。それができるのには、「ひとつの理由がある」と、ある時母が私に話してくれたのです。

家はぐちゃぐちゃ、祖母は母のことがわからず、毎日母を他人扱い。そんな毎日が続いていた母は、心の底から「もう逃げたい」と思っていたとの事。

ある時、ついに心の糸がぷつりと切れたのか、祖母の目の前で大声で泣きながら、「もう無理…」と祖母に投げかけたそうです。

それは、祖母に対して初めての拒絶の言葉でもありました。

すると、祖母はジーツと母を見つめ、急に何かを思いたった様に、その場から離れます。

母はその場に座り込んだまま、ずっと泣いてしまっていたのです。

「トントン」

泣いている母の肩を、叩く感触。

顔を上げると、何かを手を持った祖母が、母の元に立っているのです。

手には・・・、一枚の手紙。

何も言わずに差し出す手紙を、母は受け取り、中を見てみます。

すると、祖母の字で書かれた手紙と、一枚の写真が入っていました。

この手紙に添えられていたのは、家族4人の写真。

でも、どの写真よりも、母が満面の笑みをしている写真が選ばれていました。

この手紙を見て、母は「一生この人を支えていこう」と思ったとのこと。

それ以来、一切の弱音を出さず、今日まで介護を続けてきたと話してくれたのです。

この手紙を見た時、私は思わず声を出しながら泣いてしまいました。

母も同じ様に・・・いや、恐らくそれ以上に、大粒の涙を流したのだと思います。

「こんなに私の事を想ってくれているおばあちゃんだから、私を支えないでどうするの」

私がいなかった4年間も、私がいても尚ずつと、率先して介護をする母が、いつも私に話してくれる言葉。

もちろん、絶対大変なんです。でも、母は私にも、そして祖母にも、一切嫌な顔一つしません。

そんな母の影響を受けながら、私も毎日祖母と笑顔で接する様になっています。

道江へ

私が采けてきた時、道江は誰よりも私を心配してくれました。私は自分が采ける事よりも、道江に迷惑をかける事が一番怖いのです。道江は、いつもずっと弱音を吐かない子だから、無理をさせて苦しい思いを抱え込んでしまうのではないかと、とても心配してしまいます。

ひとつだけ、約束してください。私が道江を悲しませる様な事があったら、どうか私を死なせてください。それができなければ、どうか私を見放してください。正直（単身赴任の父）は仕事で飛び回り、腫（私です）は恐らく大学にもいくでしょう。私は道江とずっと一緒にいることになります。私はとても嬉しいけれども、それが道江を苦しませる事になるのであれば、喜んで私はあなたの元から離れます。

道江には、幸せになってほしいのです。道江が幸せであることが、私の一番の幸せです。

これから私がどうなるか、私にはわかりません。もし病気が悪化し、私が道江を困らせる様になるのであれば、心からあなたの元を離れる道を選びたい。

この手紙を見せる時が来るかはわかりません。こないことを祈りながら、ここに私の意志を書き残します。



密着！ママはホームヘルパー



ホームヘルパー 明石 雪絵

?どんなことをするの?

- 身体介助＝食事や排せつの介助、衣類の着脱、清拭、入浴介助、移動・移乗の介助など。
- 生活援助＝掃除、洗濯、衣類の整理、調理など。
- ×頼めないこと：庭の草むしり、部屋の模様替えなど普段はやらないような家事など…。

訪問介護（ホームヘルプサービス）とは、ホームヘルパーが要介護者のご家庭を訪問し、身の回りのお世話などを行うサービスのことで。内容には「身体介助」と「生活援助」の2種類があります。
今回はホームヘルパーの1日に密着しました。

えいへいじ
訪問介護
ステーション

(午前11:30)
4件目、がんばります！



こんにちは。
具合はいかが？



ご飯を用意し、お食事の見守り。
召し上がったあとの満面の笑み。

さて、午後からは・・・(^-^)



ご褒美マッサージ！ お買い物♪

ママ
お迎えに来たよ

～今日も1日おつかれさまでした～

(午前9:00)
1件目のお宅を訪問(^-^)



世間話にも花が咲きます。
お元氣そうな様子でなにより！
見守りも大切な役割です。

血圧、体温の健康チェック。
その後、トイレのお手伝い。

(午前9:40)
さあ、次のお宅へ！



お薬のチェック！
「ちゃんと飲んでるかな？」

(午前10:30)
本日3件目へGO！



登録ヘルパー募集!!

- 内容** 家事援助、身体介護などの
居宅介護サービス
- 採用** 若干名
- 形態** 非常勤職員
- 資格** ・普通自動車運転免許
・ホームヘルパー養成研修2級課程以上修了者
・介護福祉士 ・看護師免許
上記いずれかの資格を有すること
- その他** 勤務地、就業時間、賃金等は応相談



ポイント

ホームヘルパーのお仕事は、子育て・家庭との両立が可能です。
『お子様の行事がある。』『子供が熱を出してしまった・・・』というよ
うな急にお休みを取りたい時も、シフト調整しておりますので安心
して働ける環境です。
『ご利用者様の気持ちに寄り添える方』そのような方、大歓迎です！



相談は無料!!

心配ごと相談

～秘密は必ず守ります～

ふだんの暮らしの中での困り事はお気軽にご相談ください。

弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

3月26日(木) 永平寺町やすらぎの郷

担当弁護士：野形 昌三氏

4月23日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

担当弁護士：高橋 淑氏

5月28日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

担当弁護士：諸隈 由佳子氏

たとえば…

- ◆遺言・相続について……
 - ◆消費者トラブルについて……
 - ◆結婚・離婚について……
 - ◆近隣とのトラブルについて……
 - ◆財産管理について……など、
- お気軽にご相談ください。



福祉総合相談 13:30～16:00

4月2日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

相談員：民生委員児童委員(松岡支部)

4月9日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

相談員：民生委員児童委員(永平寺支部)

4月16日(木) 永平寺町やすらぎの郷

相談員：民生委員児童委員(上志比支部)

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30～16:30

カウンセラー：富田 純子氏

4月13日(月) 松岡福祉総合センター「翠荘」

5月11日(月) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

※1件あたりの相談時間は50分程度です。

※事前に電話予約が必要となります。

寄附御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

平成27年2月 1日～2月28日

皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	2月23日	酒井 正幸 様	牧福島	¥10,000	上志比デイサービス事業
物品	2月23日	酒井 正幸 様	牧福島	はくパンツ多数	上志比デイサービス事業
	2月25日	匿名 様	匿住所	缶詰等多数	生活福祉資金貸付事業



こんにちは！永平寺町ランティアーです

福井県社会福祉協議会のボランティアセンターマスコット「ランティアー」を各市町で、その町らしい「ランティアー」をデザインする「あなたのまちのランティアーコンテスト」が昨年行われ、町内の児童館を利用する小学生が参加いたしました。

多数の応募の中から審査した結果、最優秀賞に選ばれた大久保泰誠さんの作品を採用し「永平寺町ランティアー君」が完成しました。平成27年度から永平寺町ボランティアセンターのマスコットキャラクターとして、ボランティア推進のために頑張ります！！

【最優秀賞】
大久保 泰誠 さん



【優秀賞】
木下 ヒカル さん



【優秀賞】
小原 ゆず季 さん



ボクが福井県のランティアーです。仲間が増えて嬉しいな!!



空き家の情報提供を お願いいたします!

永平寺町社協では、今後の地域福祉推進の拠点作りのため「小規模多機能型居宅介護事業※」を推進しています。その拠点作りに町内の空き家（今後使用する予定のない宅地建物）物件を探しています。

そのような物件がございましたら、永平寺町社協までご連絡ください。

※小規模多機能型居宅介護とは、介護保険サービスのひとつで、介護が必要となった高齢者（主に認知症高齢者）が今までの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるように、「訪問」「泊まり」の3つのサービス形態が一体となり、24時間サービスを提供できるのが大きな特徴です



永平寺町社協では、平成23年より、山鹿区において、小規模多機能型居宅介護事業所「ほっこり」を開設しています。

『優和会による公演』のお知らせ

吟舞、日本舞踊、歌謡曲、童謡…。ホッとひと時を過ごしませんか？

日時：3月25日(水) 13:00～14:30

会場：永平寺老人福祉センター「永寿苑」

(飯島6-34)



模擬店も出店するよ！(11:00より)

【お問い合わせ】永平寺町社協(永平寺事務所) ☎0776-633868

ほほえみあふれる 福祉のまちづくり 永平寺町社会福祉協議会

<http://www.eiheijishakyo.jp/>

永平寺町
社会福祉協議会

〒910-1313
永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000

FAX 64-3103

永平寺事務所

〒910-1217
永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868

FAX 63-3869

松岡事務所

〒910-1127
永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111

FAX 61-1797

ほっこり

〒910-1201
永平寺町鳴鹿山鹿22-39

☎ 63-2233

FAX 63-4433

編集後記

話かけてもらえない。
優しくしてもらえない。
認めてもらえない。

あなたは、どんな人なら話しかけたいですか
どんな人に優しくしたいですか
どんな人のことを認めたいですか

話してくれる人

自分に優しくしてくれる人
自分の事を認めてくれる人

まずはあなたが、まわりの人に話しかけて見てください。
まずはあなたが、まわりの人に優しくしてあげてください。
まずはあなたが、欠点探しではなく、まわりの人のいいところを認めてあげてください。

いつまでもすねていないで、自分がして欲しいことを、まわりの人にしてあげてください。

— 心屋仁之助 —

まさに“鏡の法則”。

過去と他人は変えられない。
変えられるのは自分と未来。

春です^^

前を向いて明るく日々の生活を送っていきましょっか^^

光YUJI

デイサービス&リハビリサポートセンター

木漏れ日ハウス

3月1日
堂々
OPEN!



昼食は日替わりの手作りバイキング!ドリンクメニューも豊富。
お好きなものをお好きなだけお召し上がりいただけます。



←永平寺町では初となる
レッドコードを導入!。

筋力増強、持久力増強、バランス力を同時に効率よく向上させることが期待でき、転倒予防や健康増進につながります。



中村生活相談員

木漏れ日ハウスでは料理、手芸、麻雀、カラオケなど、特技をお持ちのボランティアさんを募集しています。
みなさまのお力を、ぜひお貸しください(^^)

ご不明な点はお気軽にご相談ください。

〒910-1321 福井県吉田郡永平寺町山王7-28

デイサービス&リハビリサポートセンター
木漏れ日ハウス

TEL. 0776-64-3355